

みなさんご存知?

第3回 復興の現場見学会

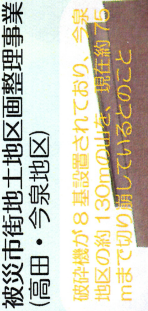
11月14日 岩手県主催



上長部地区は、今年1月に整備が完成し、現在住宅を建設中。最終的に、17軒が建ち並ぶ予定です。

被災市街地土地区画整理事業 (高田・今泉地区)
 破砕機が8基設置されており、今泉地区の約130mの区画、現在約75mまで切り崩しているとのこと

ヘルトコンパアの様子を見学



陸前高田市の防災集団移転は、28回(355戸)が予定されており、現時点で16回(128戸)の整備が完了。

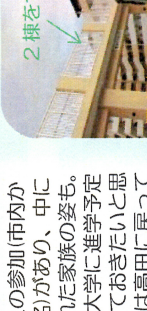


防災集団移転事業 (上長部地区)

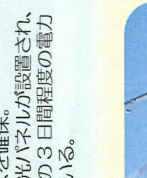


2棟をつなぐ回廊

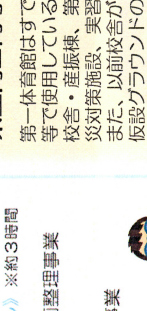
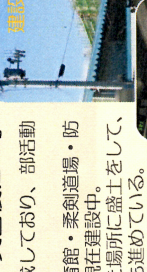
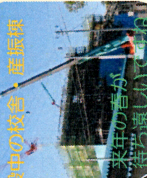
市営災害公営住宅 (下和野地区)
 最上階に5部屋の集会所が設けられており、緊急時に約100人が避難できるスペースを確保。また、屋根には太陽光パネルが設置され、停電時には集会所への3日間程度の電力供給が可能となっている。



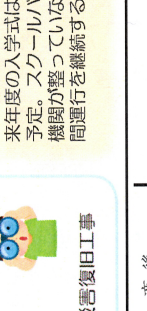
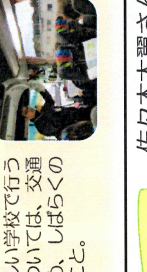
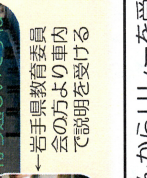
県立高田高等学校 災害復旧工事
 第一体育館はすでに完成しており、部活動等で使用している。第二体育館、柔剣道場・防犯校舎・産産棟、第二体育館は現在建設中。また、以前校舎があった場所に盛土をして、仮設グラウンドの整備も進めている。また、以前校舎があった場所に盛土をして、仮設グラウンドの整備も進めている。また、以前校舎があった場所に盛土をして、仮設グラウンドの整備も進めている。



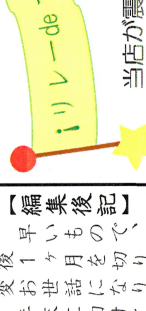
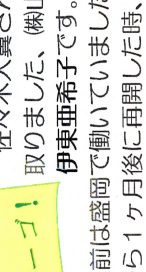
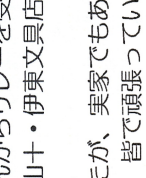
《見学会スケジュール》※約3時間
 被災市街地土地区画整理事業 (高田・今泉地区)
 防災集団移転促進事業 (上長部地区)
 市営災害公営住宅 (下和野地区)
 県立高田高等学校災害復旧工事



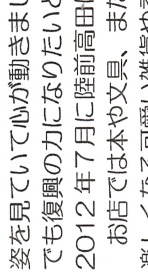
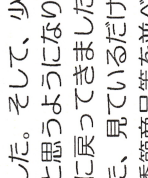
佐々木大賢さんからリレールを受け取りました、(株)山十・伊東文具店の伊東亜希子です。
 震災前は盛岡で働いていましたが、実家でもある岩手県教育委員会の委員として、震災から1ヶ月後に再開した時、皆で頑張っている姿を見て心動かされました。そして、少しでも復興の力になりたいと思うようになり、2012年7月に陸前高田に戻ってきました。お店では本や文具、また、見ているだけでも楽しくなる可愛い雑貨や季節商品等を並べ、みんなが楽しめる、いつでも入りたいくらいのお店づくり、明るく元気な接客を目指して頑張っています。どうぞ宜しくお願いします。



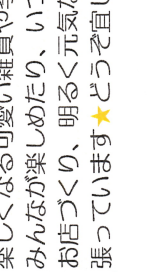
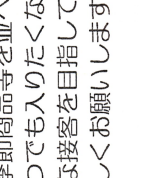
《編集後記》
 早いもので、2014年も残すところあと1ヶ月を切りました。皆様、今年も大変お世話になりました。皆様、今年も大しな年に向けて忙しくなると、体調を崩したり事故が増えたり、みなさん、お気をつけて下さい。それでは、良いお年を★



忘れたことが多いのか? 毎週どこかで忘年会...



「リレールdeアミーゴ!」



「リレールdeアミーゴ!」

連絡会通信

第16号
 2014年12月号
 12月8日発行
 陸前高田市
 仮設住宅連絡会
 陸前高田市委託
 「仮設住宅支援員配置事業」
 〒029-2205
 陸前高田市高田町字
 鳴石5-1
 第一中学校仮設住宅
 集会所内
 (0192) 47-4385
 rikukokasuisu@gmail.com

2014年 お世話になりました
 みなさんの二〇一四年はいかがでしたか? 大きな変化を迎えた方や、あまり変化を感じなかった方などさまざまかと思えます。ペースは人それぞれ。
 当会の二〇一四年は、陸前高田市民全体をひとつのコミュニティと捉えたサポートを目標として、支援員一同、積極的に研修会等に参加してきました。また、連絡会通信について、さまざまの方から前向きなお言葉を多くいただいた、嬉しい年にもなりました。
 研修での学びを、住民のみなさんへ還元できていない部分も多々あるかと思いますが、しっかりとしたものをみなさんと共有できるように、これからも努めてまいります。
 二〇一五年も よろしく願い申し上げます。

『交流会のすすめ』

交流会のすすめ

「交流会のすすめ」を作成しました。集まるにあたって必要なこと(場所、経費・お知らせ方法等)や簡単な例を載せて、住民が自分で進められる方法を提案しています。必要に応じて、私たち支援員が直接話を伺いながらお手伝いします。

若者男女、みんなと一緒に明るく過ごせる陸前高田を目指して、仮設住宅に限らず、さまざまなコミュニティにおいてご利用いただければ幸いです★

各戸配布は行っていないから『交流会のすすめ』に興味がある人は支援員に声をかけてね

親しい友人たちとの気兼ねないお茶会、共通の趣味を通しての仲間づくり、仮設住宅憩期会など、今までの絆を絶やすことなく、移転先においても新たなつながりが生まれるような自分の居場所づくりをしてみませんか?
 当会では、みなさんのつながりづくりのキッカケとなればと、『交流会のすすめ』を作成しました。集まるにあたって必要なこと(場所、経費・お知らせ方法等)や簡単な例を載せて、住民が自分で進められる方法を提案しています。必要に応じて、私たち支援員が直接話を伺いながらお手伝いします。

若者男女、みんなと一緒に明るく過ごせる陸前高田を目指して、仮設住宅に限らず、さまざまなコミュニティにおいてご利用いただければ幸いです★

各戸配布は行っていないから『交流会のすすめ』に興味がある人は支援員に声をかけてね

ケセン語版 ラジオ体操

『ほれほれ! 菅野さん』も新沼さんもきてたが! ケセン語版のラジオ体操の最初の部分元気な朝の始まりの合図です★
 高田町にある第一中学校仮設住宅では、今年の春過ぎから、朝のラジオ体操をほぼ毎日行っています。九時前になると、仮設のあちらこちらから集会所の前にみんなが集合。
 『毎日続けることは、大変なことですが、腰が曲げられるようになって、外に出るだけで運動になる』といった声も。また、健康面だけでなく『最近〇〇さん見ないね』『△△さんは朝早くに病院行ったって』など、自然とお互いを気取り合っている様子もみられます。
 体操の後も、お茶をのんだり井戸端会議で情報交換♪
 『苦勞さんでがんばったあ。毎日ラジオ体操やっぱねえ!』

雨の日だって休みません! 集会所の中でいっちゃん、いいですね

心のちもちスリキリ



災害公営住宅 建設予定地の定点観測

水上地区
市営 30戸
今月完成予定!



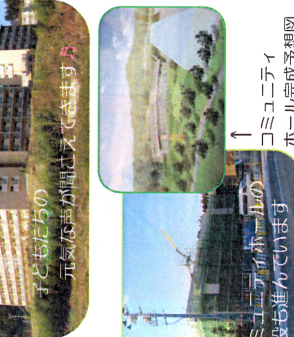
完成まで、あと1ヶ月★
たくさんの方々の車庫が行きかい、たくさんの方々の現場の作業員の方々が一生懸命作業されています!

栃ヶ沢地区
県営 301戸



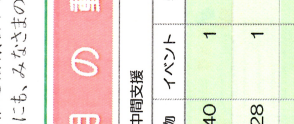
災害公営住宅の建設予定地

下和野地区
市営 120戸



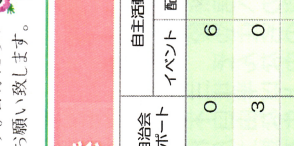
自治体指定しました
子どもたちの元気な声が聞かれます!

今泉地区①・②
① 県営 74戸
② 市営 60戸



撮影当日、養生作業が行われていました

柳沢前地区
県営 28戸



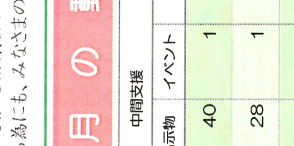
外からの変化はわかりづらいですが、覆われたシートの中では、たくさんの方が作業されています!

西下地区
県営 40戸
今月完成予定!



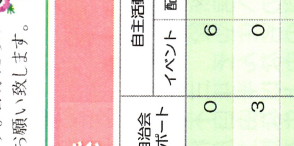
覆われていたシートがとれました!

大野地区
市営 31戸



平成27年8月完成予定

長部地区：市営 30戸
● 田端地区：市営 14戸



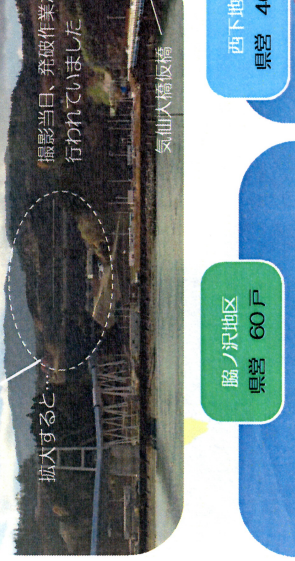
この地区は、防災集団移転と災害公営住宅の建設予定地です
現在、防災集団移転の用地の整備中です
高田東中学校方面

以下は、今後掲載予定です

● 長部地区：市営 30戸

● 田端地区：市営 14戸

中田地区
県営 197戸



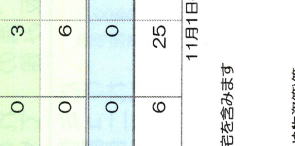
大きなクレーンがフル活動しています★
※キャピタルホテル1000の方向からの撮影

柳沢前地区
県営 28戸

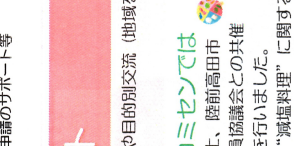


平成27年2月完成予定
外からの変化はわかりづらいですが、覆われたシートの中では、たくさんの方が作業されています!

入居中



入居中



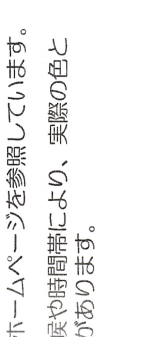
自治体指定しました
子どもたちの元気な声が聞かれます!

下和野地区
市営 120戸



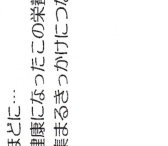
自治体指定しました
子どもたちの元気な声が聞かれます!

中田地区
県営 197戸



大きなクレーンがフル活動しています★
※キャピタルホテル1000の方向からの撮影

柳沢前地区
県営 28戸



平成27年2月完成予定
外からの変化はわかりづらいですが、覆われたシートの中では、たくさんの方が作業されています!

お知らせ

昨年11月に、気仙広域環境未来都市推進事業体が仮設住宅を対象に実施した「住宅の自立再建等に関する意向調査」の報告書が届き、当会より、市内・住田町の仮設住宅自治会(中田雇用促進住宅を含む)及び、各地区コミュニティセンターへ配布致しました。
今年度の同調査は、市の支援を受け推進する事業の一環として、(一社)陸前高田市建設業協会 住宅再建推進協議会が行っています。自分たちの再建に自分たちの声を反映する為にも、みなさまのご協力をお願い致します。

11月の動き

町名	自治会動向(住居自治会)		中間支援		自治会サポート		自主活動	
	配付物	イベント	配付物	イベント	物資	イベント	配付物等	
高田	10(3)	51	40	1	1	0	6	12
米崎	8(3)	35	28	1	7	3	0	7
小友	5(1)	24	25	0	5	0	0	5
広田	3	15	12	0	3	3	0	3
竹駒	6	30	25	1	6	0	5	11
横田	5	30	20	3	5	0	5	10
矢作	5	30	21	1	5	0	3	8
気仙	9(2)	35	36	3	1	0	6	14
住田	3	0	0	0	0	0	0	6
合計	54(9)	250	207	10	33	6	25	76

※数は町ごとの延べ人数です
※高田町には、民間賃貸借上住宅として連務会に加盟している中田雇用促進住宅を含みます

- 項目の説明
- 中間支援：行政や各団体からのチラシの配布や掲示(つなぎ袋)、住民や行政・各団体のニーズに基づいた、照合や調整(イベントや物資等)等
- 自治会サポート：自治会からのニーズに基づいた、チラシの作成や助成金申請のサポート等
- 自主活動：連絡会連発の発行やカフェお茶っこの実施サポート等

コミュニティ サポート

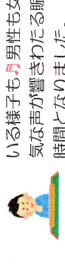
◎コミュニティサポート：仮設住宅を含む、地域内及び地域間交流や目的別交流(地域を問わないグループ等)の推進・サポート

横田コミュニティにて

二戸地域で活動されている、カシオペア連邦地域づくりサポーターズのみみなさんが交流会を開催。

鉄道模型の展示・運行、マッサージ、小物作り、健康マージャンが行われ、幅広い年代の方々の交流の場となりました。

中でも、「健康マージャン」(飲まない・吸わない・賭けない)では、なかなか集まる機会が少ない男性陣が集合し、楽しんでる様子も、男性も女性も元気があふれていた様子も、時間をとりました。

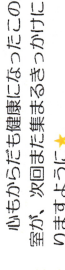


小友コミュニティでは

当会と市栄養士、陸前高田市食生活改善推進協議会との共催で「栄養教室」を行いました。

栄養士による、「減塩料理」に関する講話があり、その後、減塩料理に挑戦。普段あまり交流がない住民同士、緊張感あふれた交流の話が尽きず、予定時間を超えてしまっただけに...

心もからだも健康になっただけに、栄養教室が、次回また集まるきっかけになりますように★



以下は、今後掲載予定です

● 長部地区：市営 30戸

● 田端地区：市営 14戸

